

甲府市立新田小学校

学校だより



しんでん

令和5年7月20日 発行

No. R 5 - 5

編集・発行 小池 洋一

平和集会を行いました

～「小さな平和」から「大きな平和」へつなぐ～

6月30日（金）に平和集会（全校集会）を体育館で行いました。

校長の話では、

78年前、世界中で（日本でも）大きな戦争があり、大勢の人々の命が失われたこと。

そして、今も世界から戦争がなくなっていないこと。

戦争と平和について、①「これからいずれ大人になるみなさんが、平和な世の中をつかっていかなければならないこと」②「だから、今のうちに学んで、平和を守り抜いていくために何をしたらいいか考え、行動する力を身につける必要があること」

そのために大事なことは、自分と自分の身の回りの「小さな平和」をつかっていくこと。そして、そのことが「大きな平和」につながっているということ

「小さな平和」をつかっていくためには、例えば

困っている人がいたら、大丈夫？と声をかけてあげたり、困ったら、お互いに助け合ったり、けんかをしてしまったとしても、仲直りをしたり、自分でできることは自分でやったりしながら、「人を大切にする力」「自分の考えをもつ力」を身につけていってほしい、という話をしました。

また、児童会からの千羽鶴の取り組みや78年前の7月6日に起きた「甲府空襲」の出来事について、「もう一つのたなばた」という話（読み聞かせ）を聞き、戦争と平和について考えました。



5年生が林間学校に行ってきました

7月5日（水）から6日（木）、一泊二日で5年生が県立ハケ岳少年自然の家に林間学校に行ってきました。

天候が心配されましたが、1日目の活動後に雨が降られた程度で、2日目も野外炊事でカレーライスを作って食べ、予定していたすべてのプログラムを行うことができました。

この2日間で心身ともに大きく成長した5年生です。今後の活躍が楽しみです。



県立美術館との連携

本校の地域の特色を生かした教育活動の一つに「県立美術館との連携」があります。

この活動は、本校だからこそ学ぶことができるものです。

各学年に応じたカリキュラムを組み合わせながら、美術館へ出向いたり、学芸員の方が来校したりしながら、美術館と連携をとり、様々な教育活動を行っています。

＜美術館への訪問；4年生（左） 6年生（右）＞



＜学芸員の方が来校；1年生＞



＜学芸員の方が来校；2年生＞



7月14日（金） 県立文学館 企画展オープニングセレモニー

本校は、県立文学館とも地域の連携を行っており、翌15日から始まる文学館の企画展「ふしぎ駄菓子屋 銭天堂」のオープニングセレモニーに、本校の図書館司書と参加してきました。

本校の図書館での様子や、本校として県立美術館・文学館との連携を行える良さ（強み）などをお伝えしてきました。

（オープニングセレモニーでのテープカット→）



交通安全ビデオ放送を視聴しました

7月14日（金）朝の活動の時間に、夏休みを迎えるにあたり事前に録画をしていたものをビデオ放送で視聴しました。

市の交通安全係から、長い夏休みを事故に遭わないよう、安全に過ごすための話を聞きました。



1学期 71日間（1年生は72日）が終わります

4月6日に入学式、翌7日に始業式を行い、スタートした1学期が終わります。10名の1年生も心身ともに、とてもたくましく成長しました。明日21日から夏休みに入りますが、感染症や交通事故等には十分注意して、充実した夏休みを過ごし、2学期に元気に登校してきてほしいと思います。

学校HP
(QRコード)

